

令和5年度

犯罪被害者支援 県民のつどい

～思いあい 助けあい 支えあい～

入場
無料

日時 令和5年 11月30日(木)
13:15～16:00(12:30開場)

※お申込は裏面申込書記載若しくは、
申込内容をメール、FAXでお願いいたします。

会場 栃木県総合文化センター サブホール

※会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。



● **開会式** 13:15～
・主催者挨拶 ・来賓挨拶

● **表彰式**
・感謝状贈呈

● **基調講演** 14:00～

演題 「寄り添うということー被害者支援の30年」

みうら かずひさ

講師 下野新聞社論説委員長 **三浦 一久 氏**

講師プロフィール

みうら・かずひさ 記者歴36年。社会部県警担当キャップ、社会部長、報道センター長を経て4月から現職。連載「断たれた正義ーなぜ職員が殺された・鹿沼事件を追うー」で2004年早稲田ジャーナリズム大賞奨励賞(準大賞)、「生命のメッセージ展」と犯罪被害者報道を考えるキャンペーンで07年新聞労連第1回疋田桂一郎賞を受賞。共著に「狙われた自治体ーごみ行政の闇に消えた命」(岩波書店)。「生命のメッセージ展」にボランティアとして関わる。



三浦 一久 氏

● **ミニコンサート** 15:15～
栃木県警察音楽隊による演奏

● **閉会**



警察音楽隊

主催 公益社団法人 被害者支援センターとちぎ

後援 栃木県、栃木県警察本部、栃木県教育委員会、栃木県弁護士会、栃木県防犯協会、栃木県交通安全協会、栃木県安全運転管理者協議会、栃木県市長会、栃木県町村会、下野新聞社、とちぎテレビ、栃木放送、エフエム栃木



この事業は赤い羽根共同募金の助成金により行っています。



連絡先

公益社団法人 被害者支援センターとちぎ

TEL/FAX028-623-6600